

## 和泉創発プラン進行管理の手法について

## 1. 進行管理の目的、手法

- ・ 定期的な進捗状況の確認、取組事業の着実な推進
- ・ 収支状況を踏まえた取組内容の修正
- ・ 社会経済情勢の変化等による新規取組事業等の追加、既存事業の見直し等

| 予算時期                  | 決算時期                     |
|-----------------------|--------------------------|
| 新年度予定の確認<br>(当初予算の補足) | 実績報告、今後の見通し<br>(進捗状況の把握) |

⇒事業の進捗管理は、決算時期の進行管理表で十分把握できるもの

## 2. 新たな取組の追加

進捗状況、課題等をつかみやすくするため、年2回の進行管理に加え、  
内部管理を目的として、進行管理表とは別に各事業の課題等を一覧化

- ・ 事業を推進する上での課題
- ・ 事業の取組効果や進捗状況に影響を及ぼす課題



○各部局長のマネジメントもと、所管課において、所管事業の進捗状況を評価し、課題を抽出

○課題については、進行管理会議で解決策を検討するのではなく、別途、所管部局内や必要に応じて特別職を含めて議論・整理

※必要に応じて、進行管理会議の議題になることも有り